

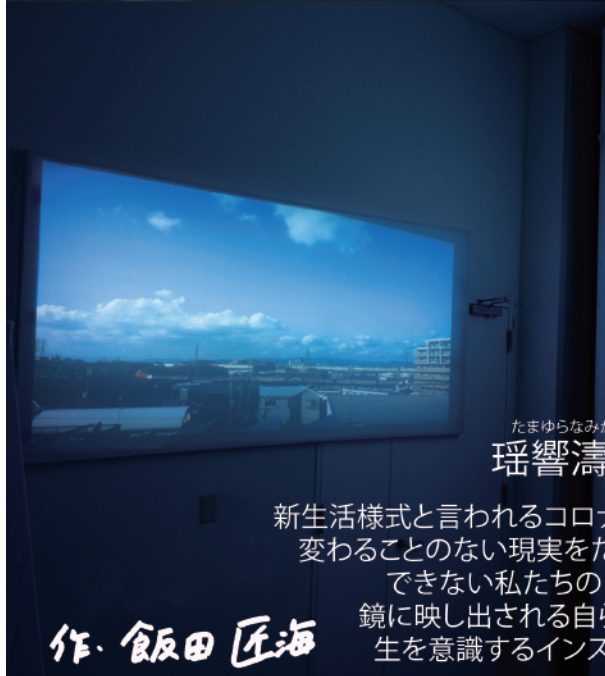
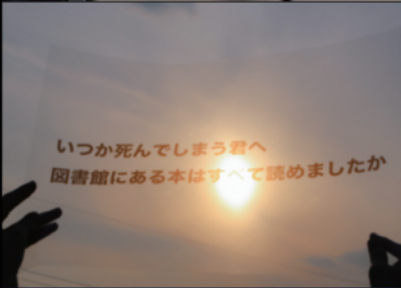
京都芸術大学=0=0年度卒業制作展



インスタレーション作品
in 高原校舎



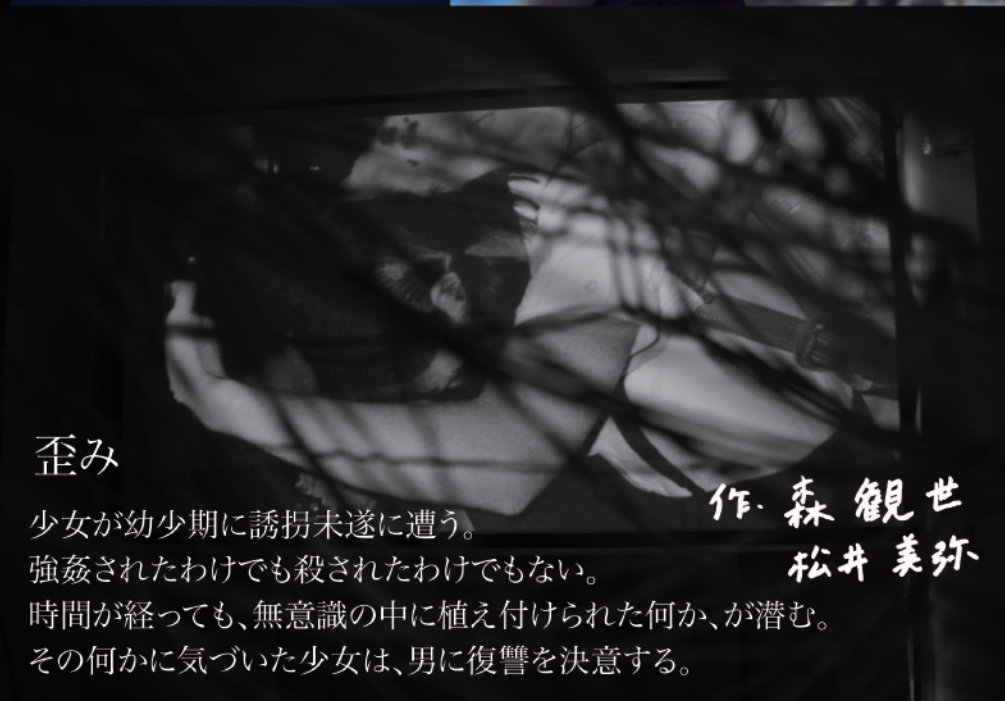
濾過された水と愛と、その他不純物＝言葉
 脚本を解体し、映画における視覚情報をすべて空間
 と文字に置き換え再構築する。
 そこで得られた心象風景は映画になり得ないのか。作 岩田 空



たまゆらなみかせ
瑤響濤風

新生活様式と言われるコロナ禍を投影した映像と、
 変わることのない現実をただ傍観することしか
 できない私たちのドキュメント。
 鏡に映し出される自らの姿によって、
 生を意識するインスタレーション。

作 飯田 匠海



歪み

少女が幼少期に誘拐未遂に遭う。
 強姦されたわけでも殺されたわけでもない。
 時間が経っても、無意識の中に植え付けられた何か、が潜む。
 その何かに気づいた少女は、男に復讐を決意する。

作 森 観世
 松井 美弥